

事業番号	事務事業名	営業臨時管理費	所管課名	まちづくり課	令和 3 年度課長名	柳井 和彦
00687	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名		担当者・シート作成者	日笠 雄策
	施策名	49 公共的交通機関の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	町営バス・上齋原マルナカ線・ごんごバス西循環線の結節点であるバス停「プラント5」に、待合所を整備する。	令和2年度構想、令和3年度策定の「鏡野町地域公共交通計画」において、待合所の整備が目標として掲げられている。 町内のバス停においては、一番利用者が多く、津山市方面からも多く利用しており、待ち時間環境の整備が課題となっていた。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 沿線のバス利用者	ア バス利用者数	人	見込 実績	50,000 42,026	50,000 31,471	40,000 33,049	40,000	40,000
イ 結節するバス路線	イ バス路線数	本	見込 実績	7 7	7 7	7 7	7	7
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 待ち時間環境の改善	ア バス停利用者数 ※ごんごバス西循環線(鏡野町乗入分)利用者の25%	人	目標 実績 達成率		8,000 6,708 83.9%	8,000 3,605 45.1%	8,000	8,000 45.1%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 日常管理 (契約によりプラント5が実施)	ア 営業日数	日	目標 実績 達成率			15 30 200.0%	365	365
イ 修繕 (契約により鏡野町が実施)	イ 修繕工事	件	目標 実績 達成率			0 0 #DIV/0!	1	1 0.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計		01 款		02 項		01 目		14 大事業		中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		諸費		04		03		営業臨時管理費					00687
予算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比	決算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比					
国庫支出金							国庫支出金											
県支出金			1,281			1,281	県支出金											
町債							町債											
その他特財							その他特財											
一般財源			1,282			1,282	一般財源			2,167			2,167					
合計			2,563			2,563	合計(A)			2,167			2,167					
財源名称	地域公共交通維持確保支援事業補助金						従事正職員人数				2			2				
							延べ業務事務時間				10			10				
							人件費計(千円)(B)				34			34				
	最終予算額		2,563 千円		予算執行率		84.5%		トータルコスト(A+B)				2,201		2,201			
主な支出事業内容(予算)	工事費					2,563 千円		主な支出事業内容(決算)	工事費					2,167 千円				

事業番号	00687	事務事業名	営業臨時管理費	所管課名	まちづくり課
------	-------	-------	---------	------	--------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
コロナ禍で、プラント5内の休憩所等が閉鎖され、バス待ちに適した場所が少なくなっていた。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特段の改善方法がない。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
公共交通計画の策定時に協議会委員等との協議の中で整備目標が上がった。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	結節点となるバス停環境の充実
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	事業者(プラント5)としては、コロナ禍で閉鎖中ではあるが、別に休憩所等の整備をしている。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	町内で一番利用されているバス停	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	ない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	プラント5内サロンが閉鎖されているため、待ち時間を潰すところが少ない	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	に	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	工事費等については、費用を抑えるため、既製品を活用した。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	単発の事業	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	多くの利用者がいる、という理由でプラント5バス停が選ばれたが、同じ商業施設である「ハッピーマート前」にも作るべきかな、と思う。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	担当者レベルで、当初の想定以上(200万円以上)の費用がかかったが、既製品を活用することで費用を抑えるよう調整した。 事業に関して、プラント5からは前向きな言葉をいただき、スムーズに設置することができた。 バス結節点という意味では、その他のバス停も今後検討していきたい。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 単年度事業として完了 今後同等の事業実施については、要検討とする		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○																							
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									
建材コストの上昇。																									